

福島第一原子力発電所の状況

平成 25 年 11 月 7 日
東京電力株式会社

<1. 原子炉および原子炉格納容器の状況> (11/7 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉圧力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力*1	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 1.9 m ³ /h	27.3 °C	105.7 kPa abs	A系： 0.04 vol%
		給水系：約 2.5 m ³ /h			B系： 0.05 vol%
2号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 3.4 m ³ /h	36.4 °C	12.63 kPa g	A系： 0.04 vol%
		給水系：約 1.9 m ³ /h			B系： 0.03 vol%
3号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 3.4 m ³ /h	35.7 °C	0.22 kPa g	A系： 0.09 vol%
		給水系：約 2.0 m ³ /h			B系： 0.07 vol%

*1:絶対圧(kPa abs) = ゲージ圧(kPa g) + 大気圧(標準大気圧 101.3 kPa)

・H25/10/16 10:09 頃～ 2号機サプレッションチェンバ内部の気体が原子炉格納容器ドライウェル側へ移動していること
との有無を確認するための窒素ガスの封入を実施中。

<2. 使用済燃料プールの状況> (11/7 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	使用済燃料プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	20.5 °C
2号機	循環冷却システム	運転中	18.1 °C
3号機	循環冷却システム	運転中	17.3 °C
4号機	循環冷却システム	運転中	25 °C

※各号機使用済燃料プールおよび原子炉ウェルへヒドランジンの注入を適宜実施。

<3. タービン建屋地下等のたまり水の移送状況>

号機	排出元 →	移送先	移送状況
2号機	2号機 タービン建屋	→ 集中廃棄物処理施設（プロセス主建屋）	11/5 11:05～ 移送実施中
3号機	3号機 タービン建屋	→ 集中廃棄物処理施設（雑固体廃棄物 減容処理建屋 [高温焼却炉建屋]）	11/6 9:27～* 移送実施中
6号機	6号機 タービン建屋	→ 仮設タンク	11/7 10:00～15:00 移送実施

*10/22 14:53～と記載しておりましたが、正しくは11/6 9:27～となります。(H25/11/8訂正)

<4. 水処理設備および貯蔵設備の状況> (11/7 11:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリー)	除染装置	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)	多核種除去設備 (ALPS)
運転 状況	停止中	運転中*	停止中	水バランスを みて断続運転	水バランスを みて断続運転	停止中

*フィルタの洗浄、ベッセル交換を適宜実施。

・H23/6/8～ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付。

・H25/8/8 12:55～ 6/15 に多核種除去設備 (ALPS) A系で発生したバッチ処理タンクからの水漏れについて、現在A
系で実施している腐食防止対策をB系でも実施するため、同B系を停止。

9/27 C系について、再発防止対策を実施した上でホット試験を開始。

10/28 10:08～ A系におけるバッチ処理タンクのすき間腐食による貫通欠陥の再発防止対策、水平展開、および
腐食発生・促進リスクの低減処置が 完了したことから、ホット試験を再開。同B系は11月以降を

目処にホット試験を再開予定。

11/3 5:08～ C系について、腐食対策有効性確認のため停止。

11/6 8:40～ A系について、10/4にC系で「工程異常」の警報発生による停止の再発防止対策の水平展開として、制御系の改造を行うため停止。なお、停止期間は3日程度を予定。

<5. その他>

・H25/10/21 13:50～ 6号機において、燃料集合体を原子炉内から使用済燃料プールへ移動させる作業を実施中。

・H25/10/29～ 2, 3号機海水配管トレンチ内の滞留水の放射能濃度を低減するモバイル式処理設備については、処理装置の設置が完了したことから、11/3 から実施している吸着塔の通水確認を含めた使用前検査を受検中。

・H25/11/5 12:28～15:07 堰内の水位を低下させるため、H2南エリアの堰内溜まり水を地下貯水槽№4へ移送を実施。

・H25/11/6 10:09～12:49 堰内の水位を低下させるため、H2北エリアの堰内溜まり水を地下貯水槽№4へ移送を実施。

[H4エリアタンク・B南エリアからの水の漏えい関連]

<最新のパトロール実績(11/6)>

- ・高線量当量率箇所($\beta + \gamma$ 線(70 μ m線量当量率))は確認されず。
- ・堰床部に雨水が溜まった箇所については、雨水による遮へい降下により線量当量率は低い状態となっている。
- ・目視点検によりタンク全数に漏えい等がないこと(漏えい確認が出来ていない堰内溜まり水内を除く)を確認。
- ・サーモグラフィーによる水位確認によりタンク水位に異常がないことを確認。

<H4エリア周辺のサンプリング実績>

・11/5 採取分のH4エリア周辺の地下観測孔の分析結果(E-1～E-5)について、前回と比較して有意な変動なし。

<福島第一構内排水路・南放水口のサンプリング実績>

・11/6 採取分については、前回採取した測定結果と比較して有意な変動なし。

<地下水バイパス揚水井のサンプリング実績>

・11/5 採取分については、前回採取した測定結果と比較して有意な変動なし。

[タービン建屋東側の地下水調査／対策工事の実施状況]

<トピックス>

・1・2号機取水口間のウェルポイントおよび集水ピット(南)地下水から立坑Cおよび2号機タービン建屋への移送量は
11/7 0:00 時点で約 5,380m³ *集水ピット(南)およびウェルポイントの総量

<地下水観測孔サンプリング実績>

・前回採取した測定結果と比較して有意な変動なし。

[地下貯水槽からの漏えいに関する情報および作業実績]

<トピックス>

- ・H25/7/1～ 拡散防止対策およびサンプリングは継続実施中。(有意な変動なし)
- ・H25/10/3～ 地下貯水槽 No.1 の汚染範囲調査開始。
- ・H25/10/23～ 地下貯水槽 No.6 において浮き上がり対策を実施中。

以 上